

# 村政を問う

## 一般質問に6人登壇

### 一般質問とは

定例議会において、各議員が住民の代表として行財政全般にわたり村当局の考え方や疑問をたずねることです。単に疑問を晴し事実関係を明かにするだけでなく、現行政策の見直し、新規政策を提言する議員の重要な活動です。

#### 小山 久利 議員

6

- 1 村長の公約について

#### 南 千晴 議員

7

- 1 公約について
- 2 少子化・人口減少対策について
- 3 村のバスの利用について

#### 裕井 保夫 議員

8

- 1 選挙公約について
- 2 選挙結果に基づく政策の踏襲について
- 3 入札の事故防止
- 4 備品の管理について

#### 早坂 通 議員

9

- 1 政治姿勢について
- 2 地方創生事業の推進について

#### 柳田 キミ子 議員

10

- 1 村長の公約の実現に向けて
- 2 各種奉仕員養成講座開設について
- 3 オスプレイ配備

#### 松岡 稔 議員

11

- 1 農業振興
- 2 マイナンバー、税、社会保障制度

※紙面の都合により、質問の内容を要約してあります。  
会議録の詳細は、榛東村議会のホームページに掲載してあります。





小山 久利 議員

## Q 国保税の引き下げは可能ですか

### A 基金等を平準化し確実にを行います

#### 国保税の引き下げは

**問**

国保税は高齢化や高度医療の普及により、過去10年間で、3回の引き上げが実施されています。景気など大きな変化がない状態で国保税の確実な引き下げは可能なのでしょうか。

**答**

村長 国保運営協議会の中で協議をしていただき今の結果になっています。しかし、支払うべき医療費の伸びが少なく、基金の積み立て等は約1億7000万円となります。これらを平準

化しながら、国保運営協議会の諮問で検討していただき、引き下げ改定は確実に実施していきます。

**問**

国保税の引き下げ率は、現時点でどの程度を予定しているのですか。

**答**

村長 26年度の収支報告が、5月31日に終了しました。これから国保運営協議会の承認を得ながら、引き下げ率や税額を決定して行きたいと思えます。

#### 行政の透明性と節約は

**問**

村長の公約の中で、行政の透明性と節約を掲げておりますが、具体的にどのようなことですか。

**答**

村長 この4年間、一村民として現状等を聞き、内容

について疑義があると感じていました。議会を初め村民の皆様にかかるように、実態や収支あるいは契約も含め透明性のあるものな

くはならないと思っております。

#### ふるさと納税は

**問**

ふるさと納税関係で、当初20%が村の収入という説明を聞きまして。先日発行の村の広報誌には、28・2%の収益があったと記載されていますが、内容についてもこれで正しいのか、透明性を持った報告を今後し

**答**

ていただけるのですか。

村長 私が見たところ28%はございませんでした。内容が正しかったかは、今調査をしております。そして御礼品としていけるものは、全て榛東産でなければならぬという考えをもっています。

#### 榛名カントリー跡地周辺事業は

**問**

SBエナジー社 太陽光発電所周辺に、ビジターセン

ターと称するコンテナやプレハブ、またトイレなど整備されています。

すが許可は必要なかったのですか。

**答**

基地・財政課長 建築基準法に基づく建築確認申請が必要であり、行政上の不備については関係機関の指導を仰いで法令に則った手続きを進めて

**答**

村長 議会での説明では、一切関係ないとの答弁ですが、これは違法で、今後どうするかは関係省庁と連絡を取りながら行っています。

#### 上毛大橋からの延伸道は

**問**

現在の進捗状況と今後の予定はどうなっていますか。

**答**

建設課長 上毛大橋から関越自動車道まで完成しており、高崎渋川線まで1.2kmを29年度完成予

定で高渋バイパスまでの760mは、測量、調査、設計を今年度実施予定です。それ以降は期成同盟等の支援をいただき、県へ要望して早期完成を目指します。



ビジターセンター

# Q 給食費の引き下げは

# A 検討してなるべく早くに実施する



南 千晴 議員

## 給食費引き下げの進め方は

**問** 今まで給食費は、消費税が10%に引き上げられる時に増額すると、給食センター運営委員会で説明を受けて承認されてい

**答** 学校教育課長 平成26年度の見込み額で、教職員も含め約1405万円です。

ないですか。

**問** 引き下げを行うには財源が必要となりませんが、どのように考えていますか。

**答** 学校教育課長 現在消費税は8%ですが、10%となった場合、消費税5%にさかのぼり、5%分を増額する承認をいただ

**答** 村長 ふるさと納税の一部を目的税化するなどして、それを充てたいと考えています。

いていました。

**問** 吉岡町のように牛乳代を補助すると、どのくらいの費

用がかかりますか。

**答** 学校教育課長 平成26年度の見込み額で、教職員も含め約1405万円です。

**問** 下げたり上げたりでは戸惑います。どのような形で進めますか。

**答** 村長 ふるさと納税の一部を目的税化するなどして、それを充てたいと考えています。

**答** 村長 下げたり上げたりと混乱することがないよう、たいと考えています。寄付のお金がどれだけ

## アレルギー調理室も含む給食センター近代化は

**問** 給食センターの建替えは大型事業です。財源や土地なども含めて計画的に進める必要があると思いますが、どのように進めていくのですか。

**答** 村長 土地

等色々な問題があります。財源については防衛の調整交付金が使

るかと思

います。

**問** 給食センターの建替えは大型事業です。財源や土地なども含めて計画的に進める必要があると思

いますが、どのように進めていくのですか。

**答** 村長 土地

等色々な問題があります。財源については防衛の調整交付金が使

るかと思

います。



## 防犯カメラの設置は

**問** 3月の議会で防犯カメラ設置委員会を立ち上げて検討したいとお答えいた

しましたが、検討されましたか。

**答** 総務課長 3月には12基と答え

ていましたが、役場9基、中学校2基の11基

でした。設置委員会は

まだですが、早く検討

委員会や関係団体の意見を聞きながら進めた

と考えています。

**問** 村長は公約に防犯カメラと防犯

灯の増設を掲げていま

すが、どのように進め

どこを優先に設置して

いきますか。

**答** 村長 防犯カメラは、各園や小

学校、通学路も含め、

また不法投棄の場所に

も必要があると考えて

います。地方創生の中

にこのメニューがあり、

組替が可能であれば、

設置できると考え

ています。よく検討し

て早く行いたいと考え

ています。

**問** 部活動などでもマイクロバスを借りられる手続きができるように整理していただけないですか。村

長はどのように考えて

いますか。

**答** 村長 有効活用

していくことが、

一番良いことですが、

使用目的や公平性、交

通事故の処理も含めて

十分に検討する必要があります。

## マイクロバスの有効利用を



梶井 保夫 議員

# Q 三役の給料 30%カットは A 今のところ考えていません

## 公約の実施時期・率は

**問** 選挙公約の国保税の引下げ、給食費の順次引下げ等、いつまでに、どのくらいするのですか。

**答** 村長 国保税の引下げについては来年度に、率は村民の負担が軽くなる方向で努力します。給食費の引下げは今年度中に検討し、財源をふるさと納税の寄付で充てます。

**問** 選挙公約の結果、真塩村源としました。真塩村長は30%等、カットの考えはありますか。

**答** 村長 村が良くなるように一生懸命頑張るためにも今のところ考えていません。

**問** 自衛隊との共存共栄について、どのように考えていますか。

**答** 村長 村に基地があることは疑いもない事実で、「共存共栄」と書いてある通り、一緒に勉強し、一緒に栄えて行きます。その

**問** ソフトバンクソーラーパーク地域は今後、売電収入3%の約400万円、管理費160万円、来年から固定資産税約700万円の収入のみで、地方創生によ

**答** 村長 一つ一つ、検討して是々非々で受継ぐべきものは受継ぎ、中止せざるを得ないこともあると思います。踏襲すべきものは確実に踏襲して行きます。



## ふるさと納税、地方創生等政策の踏襲は

**問** 僅差の選挙結果に基づき、阿久澤前村長の政策を踏襲して行くのですか。

**答** 村長 一つ一つ、検討して是々非々で受継ぐべきものは受継ぎ、中止せざるを得ないこともあると思います。踏襲すべきものは確実に踏襲して行きます。

**問** 僅差の選挙結果に基づき、阿久澤前村長の政策を踏襲して行くのですか。

**答** 村長 ソフトバンクソーラーパークによる太陽光発電は、反対していません。請負及び支出の仕方等を今後、検証して行きます。

して仲良くしながら、本当にあるべき姿を模索して行くことが共存共栄だと思っています。

**問** 白子の海ソーラーポートは自主財源を確保するための政策であり、ふるさと納税についても同様です。26年度ふるさと納税の実績は、寄付金額約8873万円、お礼品約4900万円、収益金は約1917万円です。担当課等の変更も有り、現在どのような状況ですか。

**答** 基地・財政課長 ふるさと納税の事業自体は、順調に消化されていると認識しています。

**問** 地方創生「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の交付金の状況はどうですか。

**答** 基地・財政課長 国からの交付金等の交付が受けられます。

## 入札の事故防止は

**問** 渋川市の官製談合防止法違反等を受けて村の対応策等考えましたか。

**答** 総務課長 情報漏えい防止の方策と携わる職員を限定してチェック体制を機能化することです。

## 備品の管理は大丈夫

**問** 備品一覧表が昨年度末に作成されましたが、A・B・C・D・Eランク等を付加え、更新して廃棄の資料としたらどうですか。

**答** 総務課長 一覧表により、やっと把握できるようになったので、管理制度を上げ将来的には更新と廃棄等を含めたシステムを構築したいです。

# Q 何故、自然エネルギー推進室を廃止したのか

# A 地方創生事業は、分散した方がいい



早坂 通 議員

## 公平・公正な村政とは程遠い

**問** 村長の初登庁の新聞記事に「

人のため、少数のための村政であつてはならない。公正で透明性の高い村をつくる」とありましたが、過去の真塩村政8年は正反對だったのではないのでしょうか。つまり、「自分のための村政、一部の人間のための村政、不透明で放漫な財政運営」を行つたと思えます。そこで、公約に掲げた「行政の透明性」とはどのような事ですか。

**答** 村長 村民、議会に対して十分な説明をすることです。過去8年の村長時代は、誠心誠意やってきましたつもりです。

**問** 私は決してそうは思いません。村長は、南部保育園を

民営化する過程において、不公平・不正な選定を行い、さらに議場において虚偽の答弁をし、村長の立場にありながら人権侵害も行っていきます。村長は保育園を民営化する理由として「それぞれ競

争し、良い保育をしてもらうため」と議会で答弁しています。しかし、既に二園運営している者を選定しました。これは議会答弁と矛盾し、選定過程が不透明で、

## 虚偽の答弁、人権侵害を問う

**問** 村長がおこなつた虚偽の答弁、

人権侵害について聞きます。村長は「保育園の民営化に手を挙げるのなら、奥さんの党籍が障害になる」と、妻の離党を何度も要求しました。これは憲法で保障されている基本的人権を侵害する行為です。まさに、村長は人権侵害を行ったわけですね。覚えていきますね。

**問** またそのように虚偽の答弁をするのですか。当時の議事録にこのように書かれています。初めは「そのような要求はしてない」と答弁し、私が

問い詰めると「いろいろの中で話したかもしれません」と言つて、虚偽の答弁を認めていますがどうですか。村長 議事録を精査したいと思いますが、そのような発言をしたかと思いません。

## 地方創生事業についての認識は

**問** 村長は、地方創生事業について

どれ程の認識があり、どれだけのことを

知っていますか。村長 あまり認識していないと言われれば、その通りだと思います。しかし、地方創生事業は「ひと・しごと・まちづくり」がキーワードと思つています。

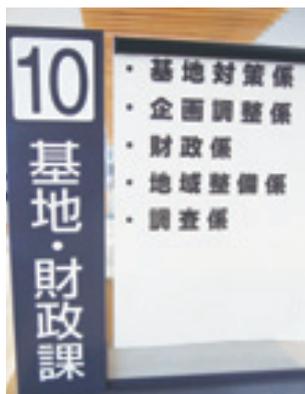
**問** 本心に解つていないですね。地方創生事業は、人口減をくい止めるために地方を活性化することで

は、今の国の流れからすると逆行していると思うので、なぜ、推進室を廃止し人

事異動をしたのですか。村長 地方創生事業は一つの部署でやるより、分散したほうがいいと思つたからです。

**問** 地方創生事業について、ふるさと納税制度について

も知識がないのに、推進室を廃止して人事異動をしたのは、村のことを考えてのことではなく、個人的な感情を優先したのではないですか。村長 一つの部署でやるのは無理と考え、基地・財政課と産業振興課に分けたのです。それに伴い人事異動もおこなつたわけです。





柳田キミ子 議員

## Q 学校給食は義務教育の一環、即無料に

## A ふるさと納税を財源に引き下げ検討

### 村長の公約をただす 子育て世代を応援し村を創生

**問**

学校給食は、歴史的な経過から「食育」とあり、授業の一環です。義務教育は無償ですので、給食費の無料化は子育て世代へ有効なメッセージとなりません。順次引き下げではなく、すぐに無料にしたいだけではありませんか。

**答**

村長 公約の中で順次引き下げを掲げています。また一方、学校給食法では

**問**

学校給食は、歴史的な経過から「食育」とあり、授業の一環です。義務教育は無償ですので、給食費の無料化は子育て世代へ有効なメッセージとなりません。順次引き下げではなく、すぐに無料にしたいだけではありませんか。

**答**

村長 公約の中で順次引き下げを掲げています。また一方、学校給食法では

### 給食費の未納対策は

**問**

学校でかかる費用（教材費・クラブ活動費・給食費等）は就学援助制度の活用等が実施されていますが、給食費の未納状況と今後の対応はどうなっていますか。

**答**

学校教育課長 給食費は、口座引き落としで行っています。引き落としができません場合は、月

**問**

ごとくに催告書を発送し、それで納入できない方には「電話でのお願い」「訪問による徴収」「児童手当の支給月には教育委員会の全職員で訪問徴収」します。

**答**

又、役場職員全員で特別滞納整理機関の訪問徴収等、今後もねばり強く訪問し、徴収のお願いをしていきます。

### 国保引き下げにどう取り組む

**問**

国民健康保険料は、資産（土地・家屋等）割や家族数などから算出しますが、滞納が多い税金です。村長はどういう形で引き下げられると考えていますか。

**答**

村長 資産割部分（土地・家屋等）多く、これを順次引き下げたらどうか

**問**

と県から指導が来ていますので、検討しながらやっていきたいと考えています。

**答**

国保料を滞納していることで、病院窓口での支払時、かかった医療費の全額を支払わなくてはならない資格証の発行数はどのようになっていますか。

**答**

健康・保険課長 平成26年度10月1日現在23世帯。平成25年度10月1日現在33世帯。平成24年度10月1日現在34世帯です。

**答**

健康・保険課長 あります。副村長が委員長となり「滞納者対策実施規程」に基づき、審査会を開催します。その後、納税相談を設けて保険証交付につなげることにあります。

### オスプレイの配備に反対を

**問**

住民の安心・安全を守る立場でオスプレイ配備に反対を表明してください。

**答**

村長 本村には基地があり、共存共栄の立場で来まし

**問**

た。これからもその基盤は変わりません。安全性など、近隣の自治体とよく話をし、よく相談してやっていきたいと思えます。



普天間飛行場

# Q 新たな農業の活性は

# A ブランド化、6次産業化を目指す



松岡 稔 議員

## 認定農業者等の支援は

**問** 認定農業者、新規就農者等の支援はどうなっていますか。

**答** 産業振興課長 「野菜王国ぐんま」総合対策事業、「はばたけぐんまの担い手」支援事業など機械設備等や農地利用集積促進事業など、コスト縮減や経営規模拡大を図る支援制度があります。村でも、昨年度より、補助金交付制度を創設しました。また、24年度は農業機械利用組合を創設

ていきたいと考えています。村長が考えているこれからの産業振興計画は何ですか。

**答** 村長 産業振興のことについて

も公約中に掲げています。村の物産が展示即売されるようなところも含めて、物流の流れ、人の流れを含めて産業振興を図っていききたいと考えています。



## マイナンバー制度とは

**問** 村民にどのようなメリットがありますか。

**答** 住民生活課長 行政関係や地方公共団体などのさまざまな情報の照合、転記、入力に要する時間や労力が大幅に削減され、複数の業務で連携が進み、作業の重複など無駄が削減されます。

**問** 導入に伴うセキュリティ問題についてはどう考えていますか。

**答** 総務課長 マイナンバー制度化における個人情報の取扱いについては、それぞれの機関に保有している情報を特定の機関に集約し、その集約した情報をそれぞれの機関が閲覧できる一元管理は一切行ないませ

**問** 税金の滞納額が瞬時に確認できる効率的な滞納対策が図られるものご期待されますか。

**答** 税務課長 控除の関係で生命保険料や社会保険料、国保など各種控除においても、事務の効率化や利便性が図られます。また、税金の滞納者が転出を繰り返しても、該当市町村における税金の詳細、滞納額が瞬時に確認できる効率的な滞納対策が図られるものご期待されます。

機関が保有し、他の機関の情報を必要とする場合には、その都度、情報のやりとりを行なう分散管理ですので、情報漏えい防止になると思います。



マイナちゃん (マイナンバー制度のイメージキャラクター)